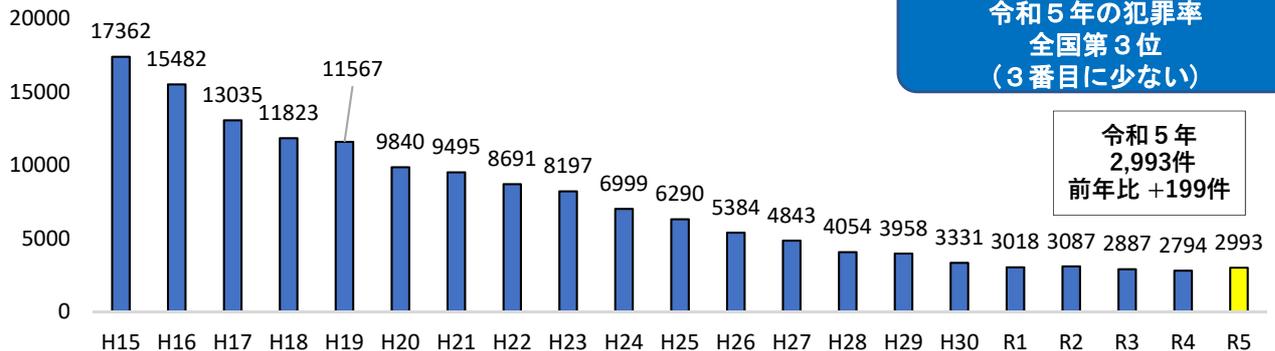


1 刑法犯認知件数の推移

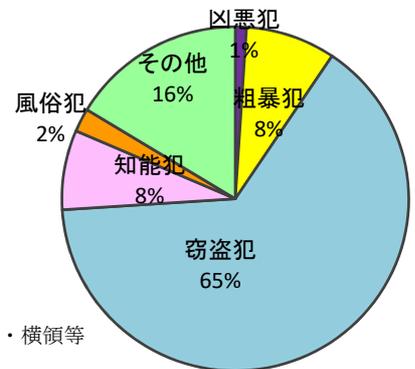


- 大分県の刑法犯認知件数は、平成15年の1万7,362件をピークに、その後年々減少しています。令和2年に16年振りに3,087件（前年比+69件）と僅かに増加に転じましたが、その後、2年連続で過去最少を更新しました。しかし、令和5年は2,993件（前年比+199件）と増加に転じました。
- 令和5年の大分県の犯罪率（一定人口に占める刑法犯の発生件数）は、全国で3番目に少ない結果でした。

※「刑法犯」とは、道路上の交通事故に係る危険運転致死傷罪、業務上（重）過失致死傷罪及び自転車運転過失致死傷罪を除いた「刑法」に規定する罪並びに「爆発物取締罰則」等、13の法律に規定する罪をいう。
 ※「認知件数」とは、警察において発生を認知した事件の数をいう。

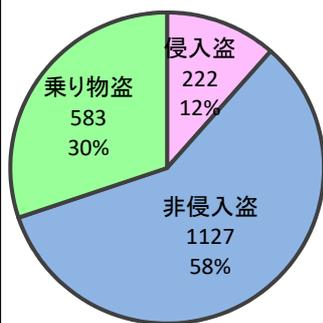
【刑法犯罪種別】

	刑法犯	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他
R5	2993	31	251	1,932	224	66	489
R4	2794	21	254	1,783	168	49	519
増減数	199	10	-3	149	56	17	-30
増減率	7.1%	47.6%	-1.2%	8.4%	33.3%	34.7%	-5.8%

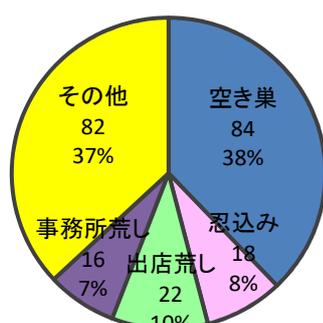


凶悪犯～殺人・強盗・放火・強制性交等
 粗暴犯～暴行・傷害・脅迫等
 知能犯～詐欺・横領等
 風俗犯～強制わいせつ・公然わいせつ等
 その他～器物損壊・占有離脱物横領等

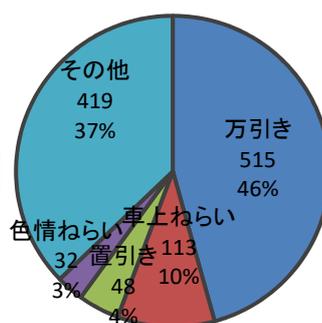
【窃盗犯の内訳】



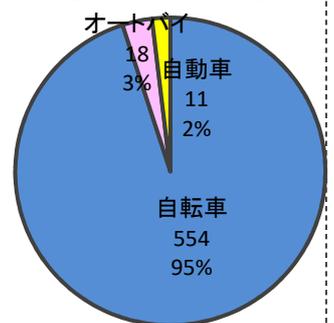
【侵入盗の内訳】



【非侵入盗の内訳】



【乗り物盗の内訳】

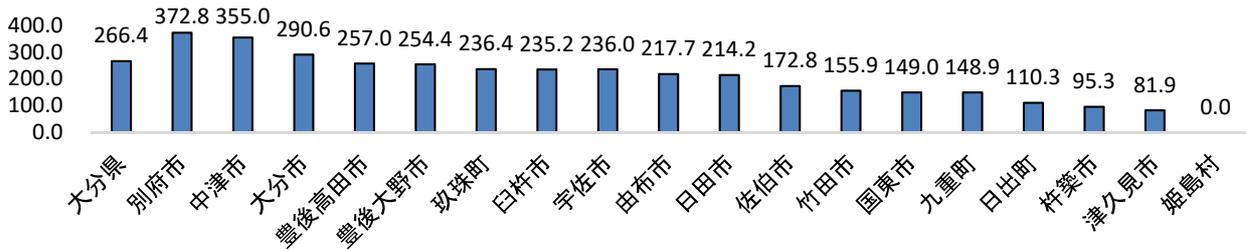


【被害時の施錠状況】

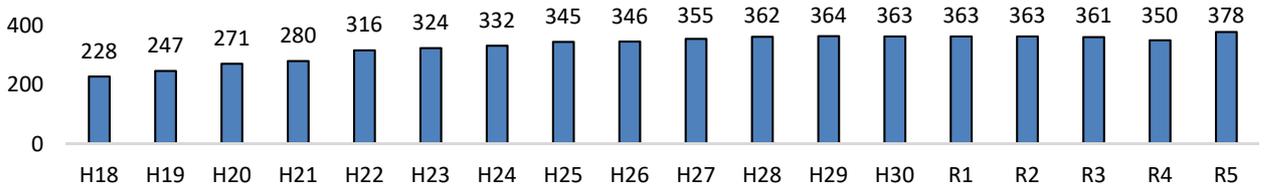
地域	【自転車盗】		【車上ねらい】		【住宅対象侵入盗】	
	施錠あり	施錠なし	施錠あり	施錠なし	施錠あり	施錠なし
大分	23.8%	76.2%	11.5%	88.5%	36.7%	63.3%
全国	34.5%	65.5%	30.6%	69.4%	54.4%	45.6%

- 大分県は、被害発生時に施錠をしていない割合が、全国平均を上回っています。わずかな時間の外出、買い物などで車両を離れる際にも、必ず施錠をしてください。
- 県民の防犯意識が高まり、施錠率が向上すれば、さらに犯罪を防止することができます。

【市町村別犯罪率】

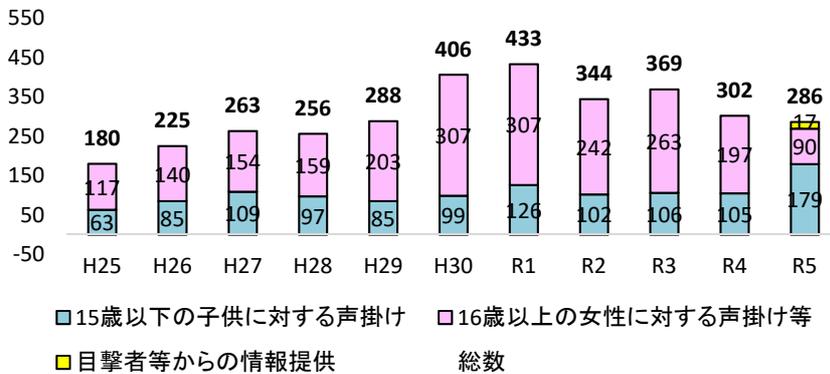


2 自主防犯パトロール隊の推移 (団体数)

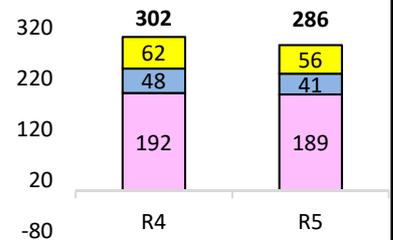


3 子供・女性に対する声掛け事案の認知件数

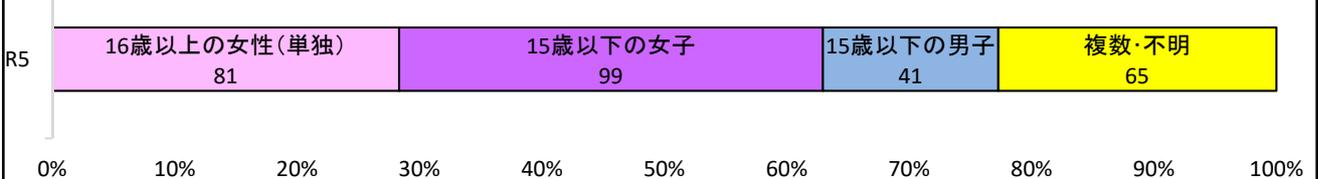
【声掛け事案の推移】



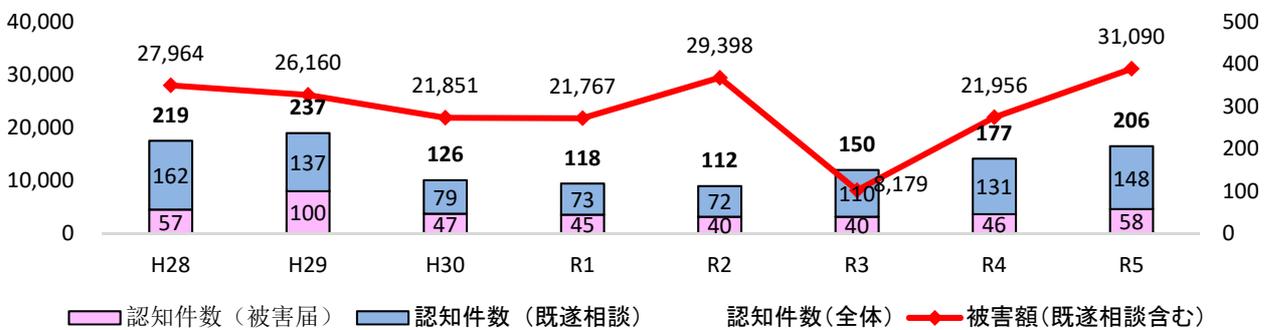
【声掛け対象者の性別】



【声掛け対象者の年代・性別】



4 特殊詐欺の現状

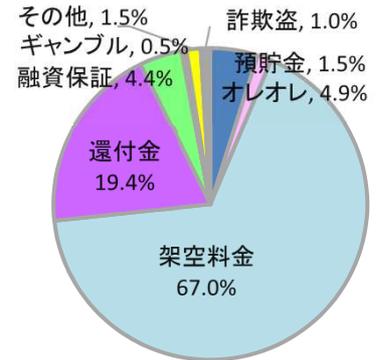


● 大分県警察では、特殊詐欺の被害実態を知っていただくため、平成24年から被害届の受理件数と、被害届の提出がなされていないものの中には被害が発生している「相談既遂」件数も併せて公表しています。
また、令和元年より、キャッシュカード詐欺盗も件数に含めています。

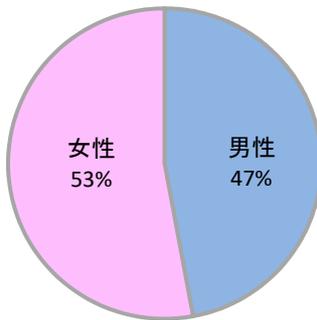
【特殊詐欺被害者の状況】 単位:円

	R5		R4		前年対比	
	件数	被害額	件数	被害額	件数	金額
オレオレ詐欺	10	33710000	4	4300000	6	29,410,000
預貯金詐欺	3	37084000	1	0	2	37,084,000
架空料金請求詐欺	138	187285155	132	168351502	6	18,933,653
還付金詐欺	40	43451067	24	22950074	16	20,500,993
融資保証金詐欺	9	3354540	12	8443862	-3	-5,089,322
金融商品詐欺	0	0	0	0	0	0
ギャンブル詐欺	1	4748000	2	13230000	-1	-8,482,000
交際あっせん詐欺	0	0	0	0	0	0
その他の特殊詐欺	3	1276425	0	0	3	1,276,425
キャッシュカード詐欺盗	2	0	2	2288000	0	-2,288,000
合計	206	310,909,187	177	219,563,438	29	91,345,749

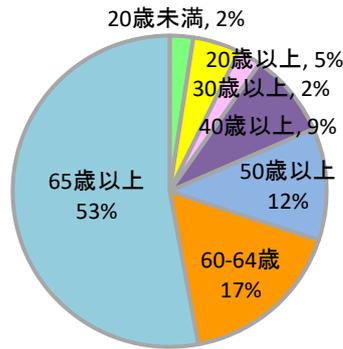
【手口別】



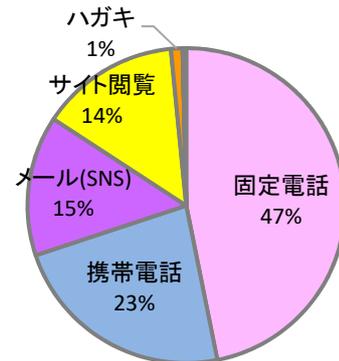
【性別】



【年代別】



【被害者が犯人から連絡を受けた方法】



犯人と話をしない対策

- (1) 「自動警告・通話録音機等」の無償貸与（平成27年度～ 延べ1,686台）※貸与世帯被害「0」
- (2) 迷惑電話防止機能付電話機のデモセットを活用した購入促進（令和2年度～）
- (3) 被害防止機器設置促進に向けた広報の推進
- (4) 留守番電話・ナンバーディスプレイ機能の活用指導
NTTのナンバーディスプレイ、ナンバーリクエストの設置促進
- (5) 国際電話不取扱受付センターの周知及び申込促進

犯人に騙されない対策

- (1) 「コールセンター」による高齢者への注意喚起（平成27年度～）
- (2) 「捜査の過程で入手した名簿」登載者に対する注意喚起
- (3) 大分県警察電子メール配信システム「まもめる」「YouTube」「Instagram」等での注意喚起
- (4) 巡回連絡強化による高齢者への注意喚起
- (5) 関係機関・団体との連携による広報（市報・広報誌・社内連絡等を通じた注意喚起）
- (6) 各種広報啓発資料（チラシ等）の作成・配付・全県回覧版
- (7) 「STOP！ATMでの携帯電話」共同宣言

犯人にお金を渡さない対策

- (1) 金融機関におけるATM振込制限の導入
- (2) 自主防犯ボランティア等との協働によるATM警戒・声掛け活動
- (3) 警察署単位による「金融機関等での声掛け訓練」
- (4) 予兆電話情報入手時の店舗外ATM等での張付警戒
- (5) コンビニでの「電子マネー購入者」への声掛け依頼
- (6) コンビニに電子マネー販売用付箋『だません付箋』を配布（販売時の使用依頼）
- (7) コンビニ等に被害防止注意喚起の電子マネー販売用封筒を配付（販売時の使用依頼）